

令和5年6月11日

日本アマチュア無線連盟渡島檜山支部  
非常通信担当 佐藤 佑介

## 令和4年度渡島檜山支部非常通信伝達訓練の実施について

### 記

#### 1 日時

令和5年6月18日（日）午前10時30分ころから概ね1時間

#### 2 周波数

144MHz帯FMモードにおいて行う。

#### 3 目的

- (1) 非常通信伝達訓練を通じて、会員のアマチュア無線の社会貢献について、意識を高めていく。
- (2) 会員の、非常時における通信技術の向上を図る。
- (3) 非常伝達訓練を実施することにより、実際の非常時における通信が直面するであろう問題点の洗い出しを行う。

#### 4 想定する状況

令和5年6月18日午前5時ころ、北海道駒ヶ岳噴火に伴う火山性地震が発生した。

当日の風向きなどから、函館市・北斗市・七飯町については火砕流、噴煙等の被害はない状態であったが、噴火による被害のため、道南方面への送電が不能となり一帯は停電となっている。

また地震による被害も発生しており、一部の建物が倒壊、道路工作物への被害も見られ、午前10時30分現在、詳細な被害状況がつかめていない状態である。

これを受け、各種通信手段が回復されるまでの間、アマチュア無線を利用して、各避難場所等との連絡・情報収集のため、非常通信を行うこととなった。

#### 5 訓練内容

##### (1) 基地局

実態に即し、基地局については車両を利用、各移動局との通信を確保するために高所に配置し、車載のアンテナ・無線機器により交信を行う。

配置箇所については、道南四季の杜公園駐車場とします。

（公園事務所には駐車場の使用について了承済みです。）

## (2) 移動局

訓練に参加の移動局は自宅近くの公的機関（町内会館、学校付近、市や町の施設）に移動し、ハンディ機または車載機でオンエアする。移動が困難な場合は、自宅からの参加も可能である。

移動局から基地局への報告については、次の事項とする。

- ・ 了解度
- ・ 現在位置
- ・ 無線設備状況
- ・ 周囲被害状況、避難場所の様子等

## 6 その他参考事項

訓練の通信事項についてのメモとして、昨年と同様のものを掲載します。スムーズに訓練情報が伝えられるよう、参考として使用してください。

| 項目        | 内容                |
|-----------|-------------------|
| 相手の了解度    |                   |
| 現在位置      |                   |
| ハンディ・車載の別 |                   |
| アンテナ      |                   |
| 避難者数      | 男性 名、女性 名（うち子供 名） |
| 怪我や支援の必要性 |                   |
| 周囲の被害状況   |                   |